

丸型ポストフェス 2021 in 尼崎・伊丹・川西

東京都 川崎 洋介

郵便は、世界を結ぶ……

丸型ポストフェスティバル 2021 in 尼崎・伊丹・川西が、令和3年3月3日(水)～10月31日(日)のロングランで開催される運びとなりました。

関西では、初の開催となります。また、兵庫県の尼崎市、伊丹市、川西市と、3都市合同での開催となるのも特記すべき事です。

2015年以来、宮城県大崎市にて初めて開催された丸型ポストフェスティバル(当時は、サミット)は、
松江⇒桃子⇒西尾⇒小田原・箱根⇒佐原 とたすきが渡り、今回で6周年、7回目の開催となります。

今回は、私も調査・企画からはじまり、開催に至るまで、スタッフの一員として、参加させて頂きました。コロナ禍を鑑み、ズーム会議、メール、手紙でのやり取り、打ち合わせを繰り返し、論議百出。と大変でしたが、とてもやりがいのある、充実した時間を仲間と共に過ごせたことに、感謝しております。

そして、日本郵政、尼崎大島、尼崎大庄、伊丹桜ヶ丘、川西久代郵便局など、多くの方にバックアップしていただいたことにも感謝しております。

3種類の記念小型印、フレーム切手の発行にはじまり、記念公式カード、丸型ポストオリエンテーリング、関連グッズ、テーマソング「cute!」(有咲りん)、moreなども役割分担のもと、皆で力を合わせた結果、実りあるものができたと思われま。

近年、通信機器が急速に発達し、電子メール等が手紙の座を奪っているように見えますが、私は、手紙には他のものに代えられない様々な魅力があり、他の媒体と共に、世界の人々の心をつなぐ重要な役割をしていると確信しています。

私達は、丸型ポストからはじまる、絵手紙・絵はがきなどを通して味わいと真心のこもった、世界をつなぐコミュニケーションを構築できると思っています。

“絵”という漢字は、“糸”と“会”という文字で出来ています。“絵手紙・絵はがき”、“丸型ポスト”、“通信(郵便)”そして“郵趣”は、まさに、『人と人とをつなぐ、出会いをもたらす!』……素敵な意味が込められています。

丸型ポストのある昔ながらの風景を懐かしみ、古き、よき時代の伝統文化を語り継ぐことは、いいことです。“丸型ポスト”を通じて人と人との“絆”を深め、多くの人たちとの交流は有意義であると確信いたします。



『丸型ポスト』=『郵趣』=『絵手紙』=『地域おこし』=『人と人との交流・絆』……とても奥深いものがあります。

今後も各地方がお互いに連絡・連携を取り合い、協力していくネットワークを作り、「郵便は、世界をつなぐ」という大きな目標に、一枚岩となり邁進できれば幸いです。

町の中にある丸型ポストは、手紙を通じて人と人をつなぐ役目を一年中務めています。その丸型ポストの活躍を讃え、これからも末永く愛され続けるよう 祈念いたします。

この尼崎・伊丹・川西での丸型ポストフェスティバルを通し、益々、盛会となりますように。

令和3年10月 ふみの日

【メイン・イベント】

- ① 10月23日(土)13:00～15:00 / 尼崎会場(シャチホコ丸ポスト)
- ② 10月23日(土)17:00～19:00 / 懇親会。尼崎中小企業センター・1階ホール。zoom方式での参加も可能。
- ③ 10月24日(日)10:00～15:00 / 川西会場(きんたくんポスト)



- ①(=左)
尼崎会場:ポスト前での
@カワサキ、ハイ、チーズ
- ②(=中)
懇親会場:堺実行委員長 のフェス
ティバル宣言
- ③(=右)
川西会場:
きんたくんポスト前にて

※ 10月23日(土)24日(日)の『丸型ポストフェスティバル 2021』は、コロナ禍の影響のため、記念押印ブース、切手販売などのブースのみとなります。各種イベントは、zoom方式となります。

【記念小型印】(全3種)

令和3年10月21日には、〈丸型ポスト設置120周年〉を迎えます。これにちなみ、記念小型印を製作。

- ・ 尼崎市：シャチホコ丸ポスト
＜尼崎大庄局＞
- ・ 伊丹市：旧大坂道丸ポスト
＜伊丹桜ヶ丘局＞
- ・ 川西市：きんたくんポスト
＜川西久代局＞



【記念ポストカード】(全3種)

- (1) 銀のシャチホコポスト ＜尼崎市:尼崎城址公園＞
- (2) 旧大坂道ポスト ＜伊丹市:有岡センター＞
- (3) きんたくんポスト ＜川西市:市役所南玄関＞

【公式記念フレーム切手】(全2種・84円切手)

『銀鯨ポスト×あまゆーす』、『きんたくんポスト×有咲りん』

国際文通週間・日本郵便・ラ・ポスト共同発行 70円切手に、小型印3種を記念押印した多局印カバー。

※ 詳細は、コチラ→
(=丸型ポストの会)



「丸型ポストフェスティバル2021 in 尼崎・伊丹・川西」 丸型ポストフェスティバル宣言

2021年(令和3年)も新型コロナウイルスで世界が一変しました。当初は3月に実施する予定でしたが、感染拡大防止で開催期間を延長延期し、2021年10月21日に赤い丸型ポスト設置120周年を迎えるのに合わせて、2021年10月23日、丸型ポストを愛する多くの方が、リアルで、オンラインで、この尼崎の地に集いました。

尼崎市・伊丹市・川西市は兵庫五国の一つ「摂津の国」にあたり、昔から繋がりのある地域です。現在もJR宝塚線(旧福知山線)と、並走する県道尼崎池田線の路線バスで、地域交通も繋がっています。奇しくも、その線上にシャチホコポスト・旧大坂道ポスト・きんたくんポストが並び、赤い丸型ポストが時を超えて繋がりました。

繋がりを大切にすると手紙文化、その入り口となる丸型ポスト。私たちが丸型ポストを起点として、手紙文化の振興、地域振興と発展に寄与していくことをここに誓います。

2021年10月23日

丸型ポストフェスティバル2021 in 尼崎・伊丹・川西 実行委員会
 実行委員長 堺 洋之(伊丹桜ヶ丘郵便局長)
 丸型ポストの会主宰 川崎 洋介(川崎歯科クリニック医院長)

○ 川崎洋介氏から丸型ポストフェスティバル2021の開催報告とともに、尼崎大庄局、伊丹桜ヶ丘局、川西久代局の記念押印した切手と絵はがき3種をいただきましたので、例会で配布いたします。ありがとうございました。